国際ロータリー第2600地区
上田ロータリークラブ
（創立1959年11月12日）

WEEKLY REPORT

2021-2022年度 国際ロータリーテーマ
奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

R.I.会長　シェカール・メータ
国際ロータリー第2600地区　ガバナー　桑澤 一郎

Rotary Club of Ueda

2021-22年度
上田ロータリークラブ
- 会長　米津 仁志
- 副会長　金子 良夫・湯田 勝己
- 幹事　柳澤 雄次郎
- 会報委員長　田邉 利江子

第２８６８回例会（令和４年５月16日）
《夜間オープン例会》

ホームページQR

［ゲスト紹介］

●シャトーメルシャン椀子ワイナリー
小林　弘憲 様

●リモージュコンサート株式会社
中村　由美子 様

●ＮＰＯ法人上田市民エネルギー
藤川　まゆみ 様

●上田ローターアクトクラブ
三浦　大輝 様

●大田技研工業
大田　祥己 様

●有限会社信州冷凍機製作所
内河　修司 様

［会長挨拶］　米津仁志　会長

みなさん、こんにちは。

上田ＲＣ会員の小林俊明さんが５月10日に急逝されました。これからというときに、このようなことになり、大変残念でなりません。謹んでお悔やみを申し上げますとともに、ご冥福をお祈りいたします。

本日はオープン例会です。上田ＲＣとして初めての試みですが、これからもこのような会が気軽に開けるようになればと思っています。お客さま、会員のみなさま、どうぞごゆっくりお楽しみください。

さて、ロシアのウクライナ侵攻は依然終息する兆しがありません。そのようななか、ロシア国民のプーチン大統領の支持率は80％を超えていると言います。なぜロシア国民はプーチン大統領を支持するのか、ということを考えるために、第二次世界大戦の戦死者数を振り返ってみます。

第二次世界大戦は、日本、ドイツ、イタリアの三国を始めとする枢軸国側と、連合国と戦ったというイメージがあると思います。しかし、この戦争で最も死者数が多かったのはソビエト連邦でした。これはドイツとソ連の戦闘が非常に激しかったためでした。

●例会/毎週月曜日　12:30～13:30　●会場/ささや＝上田市中央2丁目(大門町)
●事務所/〒386-0024 上田市大手1-10-22 上田商工会議所内 ●TEL/0268-25-1039 FAX/0268-25-3711
e-mail：ueda-rc@oboe.ocn.ne.jp

以下の数値は私がインターネットから調べたものです。数値にはさまざまな説がありますのでご了承ください。

第二次世界大戦死者数	軍人（万人）	民間人（万人）	合計（万人）	戦前の人口（万人）	人口に占める戦死者の割合
日本	210	100	310	7308	4.2%
ソビエト連邦	870～1385	1300～1800	2180～2800（2660と言われる）	18879	14.0%
ドイツ	430～550	110～250	550～690	6930	9.0%
中華民国	300～400	700～1600	1000～2000	47909	4.0%

ロシアにはドイツとの戦いで多くの国民を失った経験があるのです。ロシア国民はかつての連邦国や近隣国が、経済的にも（ＥＵ）、軍事的にも（ＮＡＴＯ）、西側に取り込まれていく状況をみて、恐怖を覚えているのかもしれません。プーチン大統領の高い支持率と関係はないでしょうか。

長野県の新型コロナウイルスの感染状況は改善していましたが、ＧＷの影響でやや悪化傾向になってしまいました。以下の情報は私がインターネットから収集したものですので、ご了承ください。

新型コロナウイルス感染症の10万人当たりの新規感染者数は５月６日から５月12日の一週間の値で、長野県全体は146.43人（97.16人）、上田圏域は120.16人（102.11人）、佐久圏域が180.02人（86.09人）、長野圏域167.44人（116.95人）、南信州が162.21人（102.99人）、北アルプス圏域122.70人（72.91人）です。木曽圏域は31.40人（23.55人）です。カッコ内は４月29日～５月５日の値です。

全国的には、全国平均で205.68人（147.44人）、大阪245.88人（147.66人）、東京199.99人（151.88人）、沖縄978.1人（626.03人）、石川県267.45人（173.66人）、富山県124.38人（65.14人）です。５月６日～５月12日の値です。カッコ内は４月29日～５月５日の値です。

一人が何人に感染させるかを示す実効再生産数は、全国平均で１月９日に5.9人でピークを打ち、５月12日には1.1です（５月５日には0.89人）。先週下がりましたがＧＷの影響でまた上がってしまいました。長野県は、１月８日に4.62人でピークとなり、５月12日で1.09人（５月５日は0.86人）。

長野県内の５月12日現在の重症者は０人で、重症者ゼロが続いています。

海外につきましては、アメリカが185.58人（128.98人）、フランス378.68人（469.44人）、韓国が511.26人（526.59人）、イギリスが104.20人（113.49人）、ドイツが532.33人（601.24人）、南アフリカ88.2人（62.76人）、中国4.39人（10.03人）です。５月12日現在の値で、カッコ内は５月５日の値です。国によってばらつきがありますが、落ち着いている感じです。データは札幌医大フロンティア医学研究所のサイトから引用しています。

さて、ドラッカーの『経営者の条件』から、成果を上げるための五つの条件（時間、貢献、強み、集中、意思決定）をご紹介しています。今日はそのうちの「貢献」について読んでみます。「貢献」とは何のことでしょうか。

“貢献に焦点を合わせることによって、自らの狭い専門やスキルや部門ではなく、組織全体の成果に注意を向けるようになる。成果が存在する唯一の場所である外の世界に注意を向ける。自らの専門やスキルや部門と、組織全体の目的との関係について徹底的に考えざるをえなくなる。政策にせよ、医療サービスにせよ、自らの組織の産出物の究極の目的である顧客や患者の観点から物事を考えざるをえなくなる。その結果、仕事や仕事の仕方が大きく変わっていく。

なすべき貢献には、いくつかの種類がある。あらゆる組織が三つの領域における成果を必要とする。すなわち、直接の成果、価値への取り組み、人材の育成である。

これらすべてにおいて成果をあげなければ、組織は腐りやがて死ぬ。したがって、この三つの領域における貢献をあらゆる仕事に組み込んでおかなければならない。もちろんそれぞれの重要度は組織によって、さらには一人ひとりの人によって大きく異なる。

第一の領域である直接の成果については、はっきり誰にでもわかる。企業においては売上げや利益など経営上の業績である。病院においては患者の治癒率である。

第二の領域にある価値への取り組みは、技術面を獲得することである場合もあるし、シアーズ・ローバックのようにアメリカの家庭のために最も安く最も品質のよい財やサービスを見つけ出すことである場合もある。

第三の領域が人材の育成である。組織は個としての生身の人間の限界を乗り越える手段である。したがって自らを存続させえない組織は失敗である。今日、明日のマネジメントにあたるべき人間を準備しなければならない。人的資源を更新していかなければならない。確実に高度化していかなければならない。

新任の病院長が最初の会議を開いたとき、ある難しい問題について全員が満足できる答えがまとまったように見えた。そのとき一人の出席者が、「この答えに、ブライアン看護師は満足するだろうか」と発言した。再び議論が始まり、やがてはるかに野心的なまったく新しい解決策ができた。

その病院長は、ブライアン看護師が古参看護師の一人であることを知った。特に優れた看護師でもなく、看護師長をつとめたこともなかった。だが彼女は、自分の病棟で何か新しいことが決まりそうになると、「それは患者さんにとっていちばんよいことでしょうか」と必ず聞くことで有名だった。事実、ブライアン看護師の病棟の患者は回復が早かった。

貢献に焦点を合わせるということは、責任をもって成果をあげるということである。貢献に焦点を合わせることなくしては、やがて自らをごまかし、組織を壊し、ともに働く人たちを欺くことになる。”

P.F.ドラッカー『経営者の条件』
p 79-84抽出、編集して引用

組織の成果を上げるための貢献とは、成果を上げることに責任を持つことです。（当たり前のことのようですが。）

一般の従業員は目の前の仕事を遂行することに精一杯で、組織全体のことを考えている余裕はありません。しかし、どうやったら組織のために貢献できるだろうという視点をもったときに、仕事に対する向き合い方が変わり、成果が上がるようになるのです。

ブライアン看護師は、注射を打つ、血圧を測るという業務で満足するのではなく「どのような仕事をしたら、患者さんにとっていちばんよいことになるのか」と考えたのです。目の前に真摯に取り組みながら、組織全体の仕事に目を向ける、このような行動が組織全体の成果を上げることに繋がっていくというわけです。

次回も先を読み進めていきます。本日はありがとうございました。みなさまどうぞご自愛ください。

[委員会報告]

クラブ会報・公共イメージ向上委員会　田邉利江子委員長

公共イメージ向上のためのイベント「ロータリーデー」の開催について

先ず「ロータリーデー」とは・・・・・・

ロータリアンが地元地域で存在感を高め、長期的なパートナーシップを構築し、入会への関心とロータリーの公共イメージを高める機会。会員を増やし、ロータリーの重要な活動を多くの人に知ってもらうことが目的になります。

今まで、３回ほどロータリーデーの企画をいたしましたが、コロナ禍で開催ができませんでした。が、今期ぜひとも「ロータリーデー」を開催したく企画いたしましたのでご案内いたします。

「ロータリーデー」の参加方法は３つあります。

- **一つ目は、当日募金活動への参加**
- **二つ目は、当日出店の参加**
- **三つ目は、当日お買い物を楽しんでいただく**

という３つの参加方法になっております。

お手元のご案内で分からないことは、田邉または柳澤幹事までお問い合わせをお願いいたします。

米津年度、最後のイベントとなります。楽しいイベントにしたいと思っておりますので、ぜひとも皆様と一緒に「ロータリーデー」を盛り上げたいと強く思っております。

会員の皆様のご参加・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

[幹事報告]　　柳澤雄次郎　幹事

1．米山奨学会
　ハイライトよねやま　266号
2．地区事務所
　職業奉仕委員会開催の
　お知らせ
3．小諸ＲＣ
　ＩＭ・会員セミナーＤＶＤ
4．例会変更

上田西ＲＣ	５月26日㈭	通常例会
	６月９日㈭	“Ｒの森例会”変更
	６月30日㈭	
	最終夜間例会	定受なし
丸子ＲＣ	５月26日㈭	夜間例会
	６月23日㈭	夜間例会
	６月30日㈭	
	理事会決定休会	定受なし
上田六文銭ＲＣ	５月24日㈫	
	理事会決定休会	定受なし
東御ＲＣ	５月26日㈭	通常例会開催
軽井沢ＲＣ	５月23日㈪	
	６月６日㈪	
	６月16日㈭	
	６月27日㈪	
	コロナウイルス感染防止の為休会	
	５月30日㈪	定款により休会
	６月20日㈪	通常例会　定受なし

5．会報恵送　上田六文銭ＲＣ、上田東ＲＣ

[ニコニコBOX]　　中村邦彦　副委員長

石井懋人さん　伊藤典夫さん
内河利夫さん　小幡晃大さん
上島孝雄さん　北村修一さん
桑原茂実さん　小山宏幸さん
斉藤達也さん　酒井喜雄さん
酒巻弘さん　田邉利江子さん　土屋勝浩さん　成澤厚さん
布施修一郎さん　増澤延男さん　矢島康夫さん　柳澤雄次郎さん　米津仁志さん　桑澤俊恵さん　櫻井雅文さん
中村邦彦さん　滋野眞さん

本日喜投額　23名　¥　25,000
累　計　¥1,709,000

[例会の記録]

司　会：関　宇陽　委員長
斉　唱：ロータリーソング「四つのテスト」
●小林俊明さんのご冥福をお祈りして黙祷
●ゲスト紹介
●会長挨拶
●幹事報告
●委員会報告
　クラブ会報・公共イメージ向上委員会
　田邉利江子　委員長
●懇親会

[ラッキー賞]

桑澤　俊恵さん（柄澤章司さんより、京都の漬け物）
中村由美子様（林秀樹さんより、東京限定チョコレート）

[出席報告]

関　宇陽　委員長

	本日	前々回（4/25）
会員数	61	60
出席ベース	52	54
出席者数	39	33
出席免除(b)（ ）内は出席者数	11(2)	11(5)
出席免除(a)	0	0
メークアップ（ ）内はMake up後		0(33)
出席率	コロナ禍の為 100	コロナ禍の為 100

[次回例会予定]

６月13日㈪　慶祝
　　退任挨拶
　　会員卓話　青少年奉仕委員会　窪田秀徳委員長

（５月30日発行）
【会報担当】　土屋勝浩　副委員長

●懇親会の記録●

夜間オープン例会

●司会

会員増強・I.D.M.委員会
飯島幸宏　委員長

●演奏者紹介

親睦活動・家族委員会
内河利夫　委員長

●演奏者

サチコ＆マーボー

[会長挨拶]　米津仁志　会長

今日はコロナ感染防止について万全の準備をしております。外部の方から見ると、コロナ禍でのパーティーについて不安はあるかもしれませんが、もし、不安のある方は無理をなさらずに、マスク等に配慮していただき安全にやっていただければと思います。私も飲食店を16店舗ほど経営しておりますが、現場で働いている人で業務の中でコロナにかかった人は一人もいませんので、そういったことも情報として共有させていただきたいと思います。ここからは楽しい会となります。今日はリーズナブルで美味しいお酒、ワインも沢山出ますので大いに楽しんでください。また、音楽のほうもサチコ＆マーボーさんがいつも盛り上げていただいております。今回も楽しみにしたいと思います。

[ワインの説明]

シャトーメルシャン椀子ワイナリー　小林弘憲　様

私たちは上田市長瀬に圃場を持っておりまして、2003年からワイン用ぶどうの植樹を開始し、2019年にワイナリーが出来上がりました。今はおおよそ30ha、東京ドームにして６個分の大きさにまでぶどう畑が拡大してきております。上田市の丸子地域の皆様の助けを借りましてここまで来ることが出来ました。コロナ禍で一時期お客様が来なくなった時期もありましたが、ここに来て徐々に客足が戻りつつあります。

また、30日には職場例会ということですので、私のほうでご案内させていただきたいと思います。

本日は、椀子ワイナリーのシャルドネという白ワインをご用意させていただきました。これは少しバターやアーモンドのような香りのするワインとなっております。飲み応えもあって酸味もしっかりした味わいと言えます。2020年産となっておりますので、すべて丸子の畑で作ったぶどうを丸子の地で醸造した「オール丸子産」となっております。ぜひお楽しみください。

[乾杯]　北村修一　ガバナー補佐

本日のオープン例会は、本来ならば昨年10月の地区大会の一週間前に予定されていた訳でありますが、コロナが収まらないということで地区大会が本年の５月に開催が延期となっていました。そして、先日その地区大会の中止の決定があり、残ったのはこのオープン例会のみとなった訳であります。ゲストの皆さん、ぜひ上田クラブの雰囲気をよく味わっていただき、ロータリーはこの様な楽しいこともやっているんだということを知っていただきたいと思います。

ガバナー補佐としても、地区大会がなくなってしまいましたので、これが最後の仕事となりますのでよろしくお願いいたします。

乾杯。

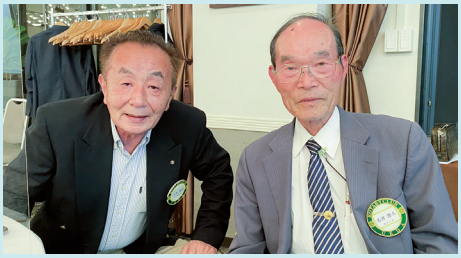
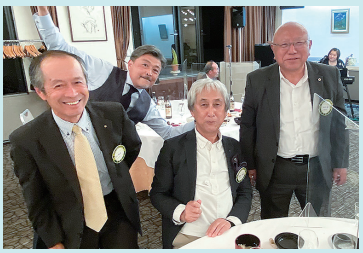
[中締めの挨拶]　矢島康夫　会長エレクト

オープン例会は初めての試みでございます。

本日おいで頂きました皆様本当に感謝いたします。

来年度皆様お世話になります。よろしくお願いいたします。

[懇親会の記録]

●**司　　会**：会員増強・I.D.M.委員会　飯島幸宏　委員長
●**開会挨拶**：会員増強・I.D.M.委員会　飯島幸宏　委員長
●**演奏者紹介**：親睦活動・家族委員会　内河利夫　委員長
●**演 奏 者**：「サチコ＆マーボー」
●**会長挨拶**
●**ワインの紹介**
　シャトーメルシャン椀子ワイナリー　小林弘憲 様
●**乾　　杯**：北村修一　ガバナー補佐
●**中　　締**：矢島康夫　会長エレクト
●手に手つないで

懇親会の様子